

教えて！
孝志さん！



きらら通所介護事業所竿燈通り
管理者 北沢 孝志 Takashi Kitazawa

Q | 経歴と入社のきっかけは？

20年以上前、初めて就職したのは高齢者福祉に関わるLL財団でした。最初は介護に興味がありませんでしたが、講座や高齢者福祉業務に携わるにつれ現場に関心を持ち、グループホームで勤務。認知症ケアに15年、集団ケアを学ぶため老健で5年の経験を積みました。法人を離れて一年間は統括業務にも携わり、自分の夢と成長の場を求める中で「きらら」に出会いました。決め手は「人」の熱意。鈴木社長や職員の想いに共感し、強く入社を決意。現在はアーバンデイサービスで生活相談員を務めています。

Q | 管理者として大切にしていることは？

立場に関係なく「謙虚さと感謝の気持ちを忘れないこと」と「成長する姿勢を持ち続けること」です。この意識は管理職になってからも活かされ、職員の皆さんに支えられながら成長できたと感じています。また、管理者として「聞く力」と「伝える力」を磨いていこうと日々努めています。

Q | 介護職のやりがいは何ですか？

介護を始めた頃は、認知症の方の行動が理解できず、対応に苦労しました。しかし、経験を積むうちに適切なケアで穏やかな生活を支えられるようになり、仲間と共に取り組む介護の楽しさとやりがいを実感しました。利用者様ごとに一からケアを行う必要がありますが、最善の方法を仲間と見つけることが専門職としてのやりがいであり、立場が変わる中で成長のきっかけになっています。

管理者としての 今後の目標

「言葉だけでなく行動でも職員と共に歩む管理者」が理想です。そのため、日々のケアや業務でも共に悩み、同じ目線で取り組むことを心がけています。他にもデイサービス管理者として職員が働きやすいよう業務改善を進め、利用者様と職員が共に楽しめる場を作り、「退職後も戻りたいと思える環境づくり」を目指します。さらに、個人的に今年は「伝える力」を養う研修会に参加し、自己研鑽を重ね、「きららの介護」に貢献できるよう努めます。





みなさんは子どもの頃、どんな遊びが好きでしたか？ 夢中になったおもちゃや、いつも楽しみにしていたおやつはありますか？

今回は「**子どもの日**」にちなんで、職員のみなさんの幼少期を大調査！ 懐かしい思い出が詰まったエピソードが集まりました。子どもの頃の自分を思い出しながら、ぜひ楽しんでご覧ください！



Q1. 子どもの頃、夢中になっていた遊びを教えてください。

Q2. 子どもの頃、好きだった食べ物やよく食べていたものを教えてください。

Q3. 子どもの頃の自分にアドバイスをするとしたら、どんな言葉を掛けますか？

Q4. 今でも変わらない、子どもの頃から好きなものはありますか？

Q5. お仕事に関して、今後の目標を教えてください。

Q1. 祖父母が家にいつもいたこともあり、将棋や囲碁、花札などが主でした。また、当時はまだそれが許される情勢だったこともあって、一ツ森公園の周りの森や池で遊んでいました。そこでザリガニ釣りをしていたとき、一緒にいた友達が蜂に刺され、以降立入禁止になりました。

Q2. 子どもの頃は必ず卓上に肝油ドロップの缶がおいてあり、食べすぎちゃダメといわれながらも、好きで目を盗んで食べていました。今はあまり見ることもなくなり、あったとしても小さな缶しかないですが、当時はものすごく大きな缶に入っていたような気がします。

Q3. 小4の頃からバスケを10年続けましたが中々芽が出ず、社会人になってから1年だけ触った柔道では段位を取るまでに至りました。ボールを投げるより、人を投げる方が向いていたようです。本来は向き不向きに捕われず…と言うべきかもしれませんが、もっと自分に

Q4. 父母も祖父母も、毎朝必ずコーヒーをいれる家だったこともあり、小学生くらいのときから毎日コーヒーを飲むのが当たり前になっていました。カフェインで痛い目を見たこともあります、思い返すと習慣になっているんだと思います。

Q5. 自分自身のことや周りのことで管理が行き届いていないことが可視化され、あれもこれもとプチパニックになることの多い日々となっています。ひとつずつ確実に、優先順位をつけつつも、できることは即座に行える行動力と、受け止められる精神力を共に高めながらより多くのことに貢献できればと思っています。

Q1. 子どもの頃は専ら外遊びをしていました。夏は虫とり網をかついで外を走りまわり、冬は雪遊びです。生粋の山育ちです。藪や水路をサンダルで歩きまわり、親に危ないからやめなさい、せめて長くつで…と叱られていました。ちょっと今では考えられないです。家の裏にある水路で小さいカニをつかまえた事がいちばんの思い出です。

Q2. 給食のわかめごはんが大好きでした。今でも好きで、この前わかめごはんのもと(業務用)を買ってしまいました。思っていたより量が多く、まったく消費できていません。でも、わかめごはんおいしいです。

Q3. 大人になってから、外で遊ぶ体力がまったくと言っていいほどなくなりました。元気に外を駆け回るのは子どものうちなので、そのまま元気いっぱい遊んでほしいです。できる事はできるうちに！！

Q4. 読書です。今でも暇さえあれば何かを読んでいます。自分の知らない事を知る手段のひとつなのでやめずに続けて良かったと思っています。

Q5. 介護の仕事始めて5年目に入りました。色々と慣れてきましたが、現状に胡座をかかずにより良いクオリティでこなしていけるように頑張りたいと思っています。先輩にも後輩にも学ぶべき姿勢や考え方があります。色々な人の良い面を吸収して日々成長していきたいものです。



ケアセンターきらら ショート
高橋 響子(たかはし きょうこ)



HAPPY BIRTHDAY

5月1日生まれ

大友 孝実さん
藤本 吉明さん

5月2日生まれ

鎌田 春子さん

5月6日生まれ

佐藤 雅弘さん

5月7日生まれ

浅倉 航さん

5月9日生まれ

小坂 建司さん
佐藤 和恵さん

5月10日生まれ

伊皆 海斗さん
サトウ アリル さん
森川 葉子さん

5月11日生まれ

北舘 麻美さん
佐々木 理子さん

5月12日生まれ

片桐 早貴さん

5月13日生まれ

鈴木 杏梨さん



プライム事業部
二田 雪絵(ふただ ゆきえ)

Q1.私は小学3年生までオーストラリア・ブリスベンで育ちました。毎日裸足で駆け回り、肌も良く陽に焼けていました。外では、ブッシュ(豪州では藪ではなく森や林を指します)で秘密基地を作ったり、お庭で走ったり泳いだりしてとにかく元気に遊んでいました。家の中では妹たちとバービー人形で遊んだり、絵の具でお絵かきをしていた記憶があります。また毎週のように家族でゴールドコーストに出かけて、釣りや海水浴をした楽しい思い出もあります。みんなが集まる、誕生パーティーなどの特別な時には「Minty Hunt」というゲームを楽しみにしていました。これは、大人がお庭や家の中にMintyというミント味のソフトキャンデーをあちこちに隠し、合図とともに一斉に子どもたちが探しだし、その数を競うゲームです。今思い返すと、ものすごい数…隠すのも大変だっただろうなあ。日本に帰ってきてからは、ゴム段(ゴム跳び)、ケイドロ、色おに、着せ替え人形…高学年になってからはファミコンが登場しました。いち早く買ってもらった子のお家に集まってみんなで遊びました。(大人たちが、目が悪くなるとか、運動不足になるとか、いろんなことを言って心配していました。)

Q2.パッションフルーツが大好きで毎日のように食べていました。(オーストラリアでは安価なフルーツで、1個10~30円ほどで買えました。)また、母が作るコロケも大好きでした。遠足や発表会などの特別なときには必ず持たせてくれました。揚げたてはもちろん、お弁当のしなっとした感じも好きで、ソースなしでも美味しいのです!(今も。)100円玉を握りしめて行った駄菓子屋さんでよく買ったものは、「ごえんがあるよ」というチョコレート、ヤングドーナツ、「さくらんぼ」(グミのような四角いピンク色のお菓子)、「にんじん」(ポン菓子)、ふ菓子などです。給食のメニューで好きだったのはソフト麺!ミートソースが絶妙で美味しかったなあ…。

Q3.小学生の頃は背が低いことを気にしていたのですが、中学生になると一年で14センチ伸びたので、気にしなくてもちゃんと大きくなるよ、と安心させてあげたいです(笑)。それから、一言多くて友達とけんかすることがあるので、口は災いの元ということを肝に銘じるように忠告します。それでも将来、おしゃべりは身を助けるので、たくさんの言葉に触れて、いっぱいしゃべっていっぱい笑って楽しい毎日を過ごしてね!と声をかけると思います。

Q4.香りです。子どもの頃から、香り付きの消しゴムやリップクリーム、ティッシュペーパー、良い香りの入浴剤などが大好きでした。大人になってから、アロマセラピーの勉強をしてインストラクターの資格も取り、アロマのお店を経営したこともありました。商売となるとなかなか難しいですが…今も変わらずアロマを生活に取り入れています。一番好きなのはベルガモットの香りです。気品ある柑橘の香りで心が癒やされます。

Q5.入社して4ヶ月ということもあり、まだお話ししたことのない社員の方もいらっしゃいます。皆さんとコミュニケーションを取りながら、さらに環境に慣れてお役に立てるようになりたいです。担当事業に関しては、一人でも多くの方にプライムを知ってもらい、幸せになってもらえるよう力を尽くします!一日も早く200名のグループを作り、ゴールドメンバーとして活動したいです。

Q1.ゲーム、特にモンスターハンターをよくやっていました。モンスターを倒して素材を集めて新しい装備を作って、また新しいモンスターを倒す。そのくり返しがとても楽しかったのを覚えています。子供にはむずかしすぎるモンスターも中にはいて、それらを倒した時は心の底から喜んでいました。

Q2.給食に毎回ついてくる牛乳が好きでした。牛乳は毎回苦手な子がいたりしたので、それを自分がもらうようなことがよくありました。

Q3.ゲームをする時はボコボコにされる覚悟をもって挑め!

Q4.ゲームです。理不尽な難易度、おかしいバグ、ディレイなどいろいろと理不尽を感じたりすることもあるし、強い相手にボコボコにされることもありますがそれでも楽しいと思います。

Q5.今後、様々なストレスがあつたりすると思いますが、それでもゲームをやれば元気が出てきます。なので仕事もプライベートも充実させていければと思っています。



きららアーバンパレス厨房
浅利 空(あさり そら)

5月14日生まれ
佐藤 仁志さん

5月19日生まれ
小玉 菜々さん

5月23日生まれ
阿部 智子さん
永井 瑠架さん

5月25日生まれ
佐々木 芽香さん
鈴木 華梨さん

5月27日生まれ
安田 剛さん

5月15日生まれ
鈴木 由紀さん
本間 治美さん

5月20日生まれ
齊藤 香菜さん

5月24日生まれ
佐藤 大樹さん
島袋 美憂さん

5月29日生まれ
マイツ フィルリア メイさん

5月17日生まれ
加藤 久美子さん

HAPPY BIRTHDAY

きらら 掲示板

4月1日「令和7年度きららグループ入社式」を開催しました。今年もフレッシュな新入社員をお迎えでき、この日を迎えられたことを社員一同、心から嬉しく思っています。



Congratulations!
入社式



入社式では鈴木社長や先輩職員に温かいお言葉をいただき、新入職員による誓いのことばや、特別執行役員・執行役員紹介、使命の唱和を行いました。

「我社の使命！私たちは社会に必要とされていることを自覚し、お客様も職員も共に幸せになれる会社を目指し、笑顔と誠意でまわりのすべての人々に尽くします」

集合写真はこの日に出勤していた先輩職員も一緒にきららポーズで「はい、きらら！」新しい仲間が加わり、ますます心強いきららホールディングスになりました！



鈴木社長の歓迎のお言葉では、これから仕事をするうえでのチームワークの大切さやきらら職員として成長し続けてほしいという願いが込められていました。

新入職員を代表してアーバンパレスデイサービス所属の浅川慶子さんによる誓いのことばです。とても堂々とした挨拶に「頼もしい！」と感心いたしました。



北沢孝志管理者より激励のことばでは、新しい仲間の門出を祝う気持ちの温かさに会場が笑顔に包まれました。



新入職員紹介では名前を呼ばれた新入社員が堂々とした大きな返事をしてくれました。
新卒の社員は次号でご紹介いたします。楽しみにお待ちください！